デジタルオーディオプレーヤー

GROOVOX WAVE
ユーザーズマニュアル

この度はマイルストーン ポータブルデジタルオーディオプレイヤーGROOVOX WAVEをご購入いただきまして誠にありがとうございます。本製品をご使用になる前にこの「ユーザーズマニュアル」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後は製品保証書とともに大切に保管してください。

目　次

安全上のご注意

⚠ 警　告 ⚠

1. 下記のような場所に本機を放置しないでください。
   火災・感電・けがの原因となります。
   - 高温の場所(60℃以上の場所)
   - 直射日光の当たる場所、高熱源に近い場所
   - 窓を閉め切った車の中(特に夏場)
   - 風呂場のような多湿の場所
   - 埃の多い場所

2. 充電中もしくは使用中に、万が一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常がみられたら、すぐに本機の使用を中止し、電源を切って安全な状態になったことを確認してからご購入店に修理を依頼してください。そのまま使用を続けると、火災や感電の原因となります。

3. 液晶は取り扱いに注意しLCDに強い加重を行わないでください。破損や表示障害の原因になります。

4. 自転車やバイク、車の運転中は、イヤホンでのご使用はおやめください。運転の妨げになり、大変危険です。

⚠ 注　意 ⚠

1. 機能障害を起こす原因にもなりますので、落としたり、強い衝撃を本機に与えたりしないでください。

2. 本機のお手入れをする際は、やわらかい布を使用し、水や液体洗剤(シンナー、ベンジンなど)は使わないでください。

3. 操作ボタンに硬いものを当てたり、強い力で操作しないでください。破損・故障の原因となります。

4. 本機で誤った取り扱いをいたしますと、内蔵メモリ内のデータやファイルが破損したり、失われる可能性があります。取り扱いにはご注意の上、大切なデータやファイルは事前にバックアップをしておいてください。

5. 機能障害、修理によるデータの損失は弊社では一切責任を負いかねますので、予めご了承くださいますようお願いいたします。

6. 弊社ではユーザー様の本機使用上における如何なる損失に対する弁償の要求も、それに準じる人物、 又は業者から賠償金の請求も一切受け付けできません。

本機の機能と特徴

●本製品は高機能で携帯性にすぐれたデジタルオーディオプレイヤーです。対応音楽ファイルはMP3、WMA 形式で、再生、録音が可能です。またUSBフラッシュメモリとして、様々なデータファイルを保存、持ち運ぶことができます。

●再生機能
イコライザーやリピートプレイ、スピードコントロール、SRS(3Dサウンド)、ブックマークプレイなどの機能を搭載しております。

●録音機能
内蔵マイクによるボイスレコーディング機能、CDやMDといった外部接続機器からのダイレクトエンコーディング機能を搭載しています。ダイレクトエンコーディングはLine-In端子を使用することにより、外部機器からの音源を直接本機に、MP3ファイルに変換し録音する機能です。またFMラジオの録音も可能です。

●ビットレート
ボイスレコーディング、ダイレクトエンコーディングの際、ディスクの空き容量や音質に応じて、数種類のビットレートから選択して録音することが可能です。一般的にビットレートの数字が高いほど高音質で、それだけ使用容量は大きくなります。

●スピードコントロール
語学学習などに便利なスピードコントロール機能を搭載しております。

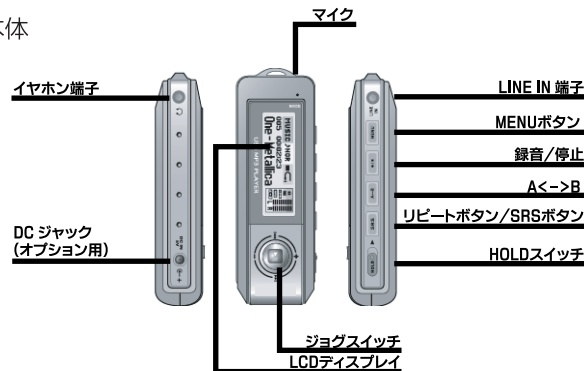
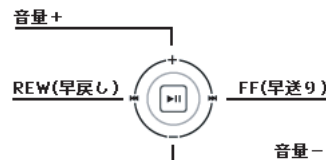
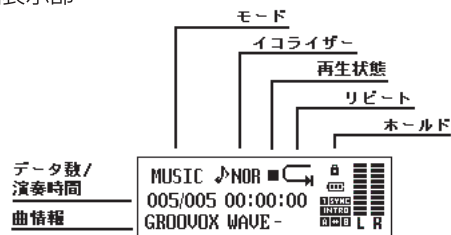
●ワイド液晶表示
(7色対応:レッド/グリーン/ブルー/イエロー/マゼンダ/シアン/ホワイト)

●多言語表示可能ディスプレイ
トラック名/アーティスト名の表示は多言語をサポートしています。
表示可能言語は、日本語、英語、ヨーロッパ、中国語、韓国語です。
また、LEDバックライト搭載ですので、暗い場所での表示、操作も可能です。

●本体収納式USBコネクタ
USBコネクタ内蔵ですので、パソコンとの接続も簡単です。

●SRS(3D再生)機能
●ブックマーク再生機能: お気に入りの曲だけを選択して再生することが可能です。
●FMチューナー内蔵: FMラジオの再生、録音が可能です。
●ホールド機能
●再生モード (ノーマル, 1 トラックリピート, 全曲リピート, シャッフル再生)
●A-Bリピート(区間リピート機能): 選択した区間だけをリピートすることが可能です。
●イントロ再生: トラックのイントロ部(5秒、10秒、15 秒)の再生が可能です。
●次曲頭出し / 前曲頭出し / 早送り / 早戻し
●ボリュームコントロール(デジタルボリューム: 30 段階)

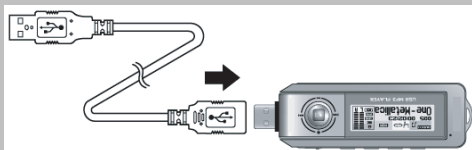
各部の名称

(1)本体

(2)ジョグスイッチ

(3)液晶表示部

(4)USBコネクタ

①矢印の方向に保護ケースをスライドします。

②USBコネクタを180度回転し、使用します。

<NOTE>

USBコネクタを正しい方向にまっすぐ接続/取り外しをします。

本機を接続する際は、過度の力を与えないでください。
コネクタ破損の原因となります。

(5)付属品

ステレオイヤホン

USB延長ケーブル

Line-inケーブル

ネックストラップ

CD―ROM

取扱説明書

<オプション品> 本製品には付属しておりません。
こちらの商品をお求めの際には、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

ACアダプタ

1. 電源オン/オフ
ジョグスイッチ ▶II を1、2秒間押し続けますと電源がオンになります。
電源を切るときは、停止状態で同様の操作をします。

<注>パソコン接続時やオプションACアダプタ接続時は、自動的に充電モードに切り替わります。本機の操作はできません。

2. 再生、一時停止、停止
電源オンの状態で、ジョグスイッチ ▶II を1回押すと再生されます。
再生時、このボタンを押すと一時停止、一時停止状態でこのボタンを左にたおすと、停止します。

3.頭出し
ジョグスイッチ ▶II を右にたおすと次曲に、左にたおすと前曲の頭出しになります。

4. 早送り/早戻し
ジョグスイッチ ▶II を右にたおし続けると早送り、左にたおし続けると早戻しになります。

3. ホールドスイッチ
ホールドスイッチを左側にすると、ロック状態になり、すべてのボタン操作ができなくなります。解除するときは右側にします。

ホールド解除　　ホールドオン

4. ボリューム調節
ジョグスイッチ ▶II のVOLUME + / VOLUME − で調節します。
上にたおすと音量が大きくなり、下にたおすと小さくなります。音量は30段階で調節できます。

5. モード変更
メニューボタン MENU を短く押すとモード変更表示になり、モードの設定ができます。
ジョグスイッチ ▶II を左右に操作すると、各モードが選択されます。ジョグスイッチを押すことで各モードが決定されます。

BOOK-MARK	FOLDER PLAY	MUSIC PLAY	VOICE PLAY	LINE IN	ENC PLAY	RADIO ENC PLAY	FM RADIO

ブックマーク /フォルダプレイ/再生モード/ボイスレコーディングモード/ラインインモード/ラジオ録音モード/FMラジオモード

6. ラジオを聴くには
メニューボタン MENU を短く押し、メニューモードを表示します。ジョグスイッチを右にたおし、FMラジオモード を選択し、ジョグスイッチを押し、決定します。

7. メインメニュー
メニューボタン MENU を押し続けると、メインメニューが表示され、各種の設定ができます。ジョグスイッチを左右に操作すると、各メニューが選択され、ジョグスイッチを押すことで各メニューが設定されます。

SYSTEM SOUND DISPLAY SRS DELETE EXIT

システム / サウンド / 表示 / SRS / 削除 / 戻る

8. イントロ再生
再生中にジョグスイッチ ▶II を1秒以上押し続けると、ディスプレイに INTRO が表示され、イントロ再生モードになります。このモードは曲の最初の数秒が、それぞれ再生されます。再生秒数の設定は、次の手順で行います。メニューボタンを1秒以上押し続け、メインメニューを表示します。「MENUボタン(長押し)」→「SYSTEM」→「INTRO TIME」→「5/10/15 Seconds」で再生秒数を選択、決定します。

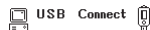
9. A-Bリピートプレイ(区間繰り返し再生)
トラックの1部分だけを繰り返し再生する機能です。
①再生中に繰り返しを始めたい箇所(A/起点)で、A-B ボタンを押すと、ディスプレイに A↔ と表示されます。
②繰り返しを止めたい箇所(B/終点)まできたら、再び A-B ボタンを押します。
③ディスプレイに A↔B と表示され、A-Bリピートプレイ(区間繰り返し再生)が開始されます。
④A-Bリピートプレイを解除する際は、再び A-B ボタンを押します。

10. スピードコントロール(再生スピード調節機能)
再生スピードを4段階で変更できます。再生中に A-B ボタンを長押ししますと、再生スピードが変更され、再生されます。再び変更する場合はもう一度 A-B ボタンを長押しします。変更の順番は以下のようになります。

NOR(ノーマル)→FAST1(速い再生1)→FAST2(速い再生2)→SLOW(遅い再生)

11.ブックマークプレイ(お気に入り再生)
①再生停止中に、ジョグスイッチ ▶II を左右に操作することで登録したいトラックを選択し、「SRSボタン」を短く押します。
②ブックマークアイコンが表示されます。下記の手順でブックマークプレイモードになります。
③ MENU ボタン→「BOOKMARK PLAY」→「再生/一時停止ボタン」再生を開始すると、登録したトラックだけが再生されます。
③ブックマークプレイモードを解除する際は、MENU ボタンを短く押して、モード変更表示から各モードを選択してください。

12. パソコン接続時のアイコン表示
①本機をパソコンのUSBポートに接続状態

USB Connect

②本機にデータやファイルを書き込み状態

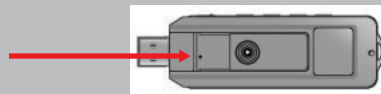
Writing...

③本機からデータやファイルを読み出し状態

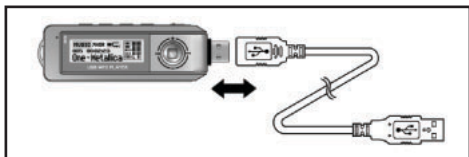
Reading...

<参考>
パソコン接続時は音楽再生することができません。再生する場合はパソコンから安全に取り外してから、ご使用ください。本機をパソコンから取り外す際は、OS上でデバイスの停止を必ず行い、安全に取り外してください。

13. レジューム機能
前回電源を切ったところのトラックから再生が可能です。

リセットボタン

使用中に何らかの問題が発生し(フリーズなど)、操作不能の際はリセットボタンを1秒以上押して、一旦リセットをしてください。

バッテリー充電の仕方

(1) USBケーブルによる充電

① パソコンの電源を入れ、本機を接続すると本機のディスプレイに USB Connect と表示されます。この状態は、本機が正常に認識され、バッテリーの充電が行われていることを示します。

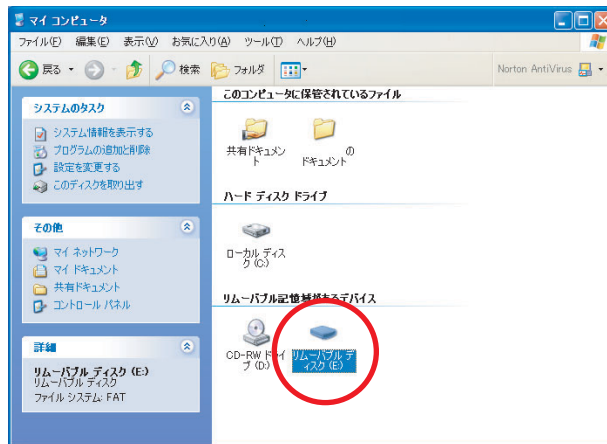
②充電が開始されるとアイコンが点滅します。点滅が止まれば充電は完了です。

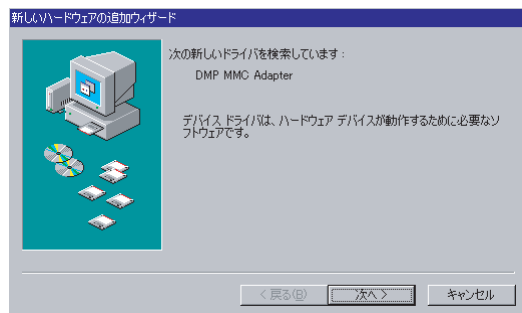
(2)オプションACアダプタによる充電
①ACアダプタを本機に接続し、コネクタを家庭用コンセントに挿します。
②充電が開始されるとアイコンが点滅します。充電が完了すると CHARGE COMPLETE アイコンが表示されます。
＜充電には必ず専用オプションのACアダプタをご使用ください。＞

バッテリーの充電時間は約140分です。

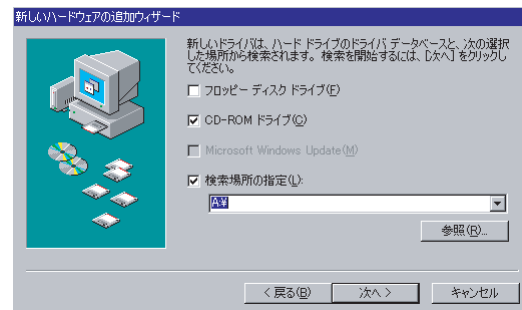
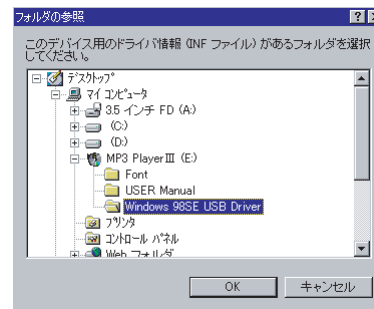
ドライバのインストール方法

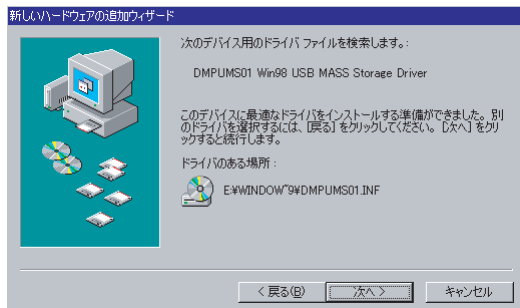
本機は大容量USBマスストレージとして、外付けの記憶装置デバイスとしてお使いいただくことが可能です。お使いのオペレーションシステムがWindows Me,2000,XPであれば、本機をパソコンに直接接続すると、プラグアンドプレイでデバイスとして認識され、専用ドライバのインストールは必要ありません。Windows98SEをお使いの方はドライバのインストールが必要となります。(2)の手順でドライバのインストールを行ってください。

ドライバのインストール方法
(1)Windows ME、2000、XPをお使いの場合
本機をパソコンのUSBポートに接続しますと「新しいハードウェアが認識されました」と表示され、自動的にインストールが開始されます。
●インストールが正常に完了したかを確認するには、デスクトップの「マイコンピュータ」を開きます。「リムーバブルディスク」として認識されていれば、正常にインストールが完了しています。下図参照(Windows XPの場合)

(2)Windows98 SEでのインストール方法

①本機をパソコンのUSBポートに接続すると、
「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動します。「次へ」をクリックします。

②「次へ」をクリックします。

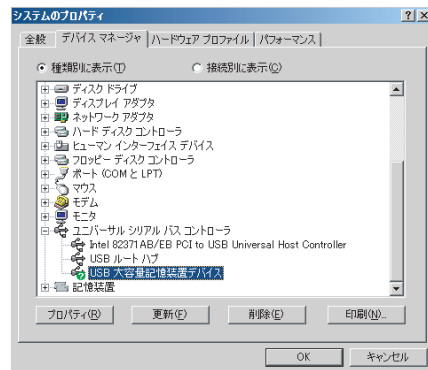
③「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」にチェックをし、
「次へ」をクリックします。

④製品付属のCD-ROMをお使いのドライブに挿入し、「CD-ROMドライブ」「検索場所の指定」にチェックを入れ、参照をクリックします。

⑤製品付属のCD-ROMが入っているドライブの「+」をクリックし、「Windows 98SE USB Driver」フォルダを選択、「OK」をクリックします。「検索場所の指定」にドライバが表示されたことを確認して、「次へ」をクリックします。

ドライバのインストール方法(続き)

⑥「次へ」をクリックすると、ドライバのインストールが行われます。

「完了」をクリックしてください。

ドライバのインストール方法(続き)

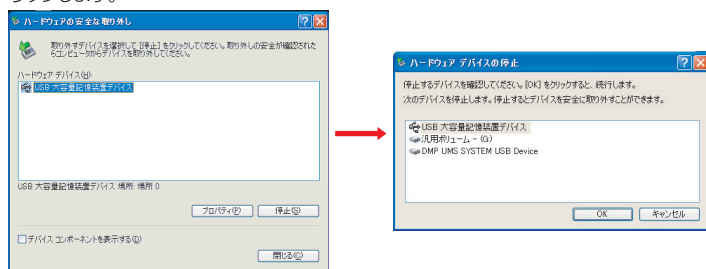
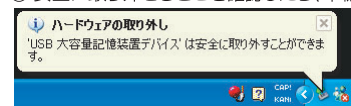
⑦下記の手順で、インストールが正常に完了したか確認できます。
「マイコンピュータ」→「コントロールパネル」→「システム」→「デバイスマネージャー」→「ハードディスクコントローラー」をクリックすると、「DUPUMS01 Win98 USB Mass Storage Device」、「DUPUMS01 Win98 USB Mass Storage Driver」が表示されていれば、インストールが正常に完了しました。
「マイコンピュータ」を開くと「リムーバブルディスク」が表示されます。

●Windows 2000/XPでインストールが正常に完了すると、マイコンピュータのデバイスマネージャーで「USB大容量記憶装置デバイス」として認識されます。
＜注＞Windows MEでは、このデバイスに「?」マークが出ますが、正常にご使用いただけます。
＜Windows　MEの場合＞

パソコンからの安全な取り外し方

(2) 本機の安全な取り外し方
本機をパソコンから取り外す際は、必ず以下の手順に従って安全に取り外してください。

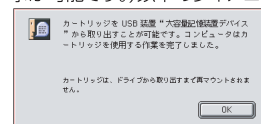
Windows ME/2000/XPの場合
①作業中のファイルがある場合は閉じてください。作業中のファイルやフォルダを閉じずに、本機を取り外すとエラーが出る恐れがあります。
②デスクトップ上のタスクバーにある（　）アイコンをクリックすると、次のように表示されます。

USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ (E:) を安全に取り外します

③②のアイコンをダブルクリックすると下図のように表示されます。「停止」→「OK」をクリックします。

④ 安全に取り外せることを確認したら、本機を取り外します。

Mac OS 9.0以降の場合
デスクトップ上にある本機のアイコンをクリックし、メニューバーの「ファイル」→「片付ける」を選び、OKをクリックします。（本製品のアイコンをゴミ箱へドラッグしても取り外す事が可能です。）以下のダイアログが表示されたら、パソコンから取り外します。

カートリッジを USB 装置 "大容量記憶装置デバイス" から取り出すことが可能です。コンピュータはカートリッジを使用する作業を完了しました。

カートリッジは、ドライブから取り出すまで再マウントされません。

OK

注意:Macに接続すると初期化を促すようなメッセージが表示される事がありますが、初期化（フォーマット）を行わないようにしてください。MacOSで初期化を行いますと、音楽再生ができなくなります。万が一初期化を行ってしまった場合は、Windows上でフォーマットを行う必要があります。Windows環境をお持ちで無い場合はサポートセンターまでお問い合わせください。

FMラジオ

● モードメニューから「FM RADIO」を選択します。

●オートシーク機能
「FM RADIO」を選択し、ジョグスイッチ [▶II] を左か右に1秒間たおします。本機は自動的にサーチを始め、受信可能なチャンネルで止まります。受信電波が弱い地域ですと、適切なチューニングにならない場合があります。その場合はジョグスイッチを使い、適切なチューニングに微調整してください。
ラジオを聞いているとき、ジョグスイッチ [▶II] を押すと、MUTE（消音）、MONO（モノラル）STEREO（ステレオ）を選択することが可能です。

●チャンネル設定保存
ラジオを聴いている状態で、[SRS] ボタンを押します。お聴きのチャンネルがPRESETに登録され、チャンネル01が点滅します。ジョグスイッチ [▶II] を左右に動かし、チャンネルナンバー（01～20）を選択し、再び [SRS] ボタンを押します。チャンネルが選択したナンバーに保存されました。

保存したチャンネルを聴くには
FREQモード（チューニングモード）の状態で、[SRS] ボタンを長押ししますと、FREQモードからPRESETモードになり、保存したチャンネル周波数が表示され、聴くことができます。

● ラジオの録音
ラジオを聴いている状態で、[●/■] ボタンを長押しします。液晶表示がFM録音に変わり、録音が開始されます。録音を一時停止する場合は、ジョグスイッチを押し、もう一度押すと再び録音が開始されます。録音を停止する場合は、[●/■] ボタンを短く押します。録音されたファイルはモードメニューの「FM ENC PLAY」（FMエンコード再生）フォルダに、「F001」というファイル名で保存されます。ファイル名は録音した順番に自動でつけられます。

※ 注
・受信状況によっては、録音したファイルのノイズが気になる場合があります。ノイズを最小限にするには、より受信状況の良い場所に移動してください。
・イヤホンのコードはアンテナとしても利用されています。できる限りコードを伸ばしてご利用ください。

録音の種類と方法

(1) ダイレクトエンコーディング(ラインイン録音)
①モードメニューから「LINE IN ENC PLAY」(ラインインエンコード再生)モードを選択します。
②再生出力側機器(CDやMDなど)のヘッドホン端子または音声出力端子(3.5mm径端子)に付属のラインインケーブルを接続し、もう一方を本機のLINE IN端子に接続します。
③本機の ●/■ ボタンを長押すると録音が開始されます。出力機器側の再生を開始してください。録音を停止する場合は ●/■ ボタンを短く押してください。
④録音されたファイルは「LINE IN ENC PLAY」フォルダに「L001」というファイル名で保存されます。ファイル名は録音した順番に自動でつけられます。

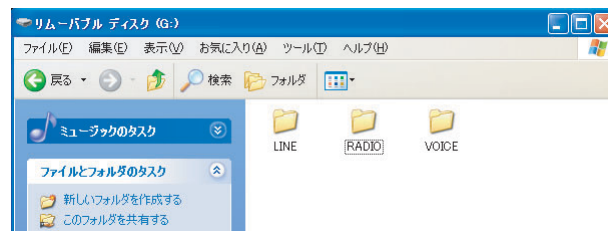
(2) ボイスレコーディング
①本機に内蔵されたマイクから録音を行う場合は、ラインインケーブルを外してください。
②モードメニューから「VOICE PLAY」(ボイスレコーディング再生)モードを選択してください。
③ ●/■ ボタンを長押しすると録音が開始されます。録音を停止する場合は、ボタンを短く押してください。

(3) FMラジオ録音
本書の「FMラジオ」の章をご参照ください。

<注>
＊ボイスレコーディングを行っている時にラインインケーブルを接続すると、自動的に録音が停止し、ラインイン録音モードに切り替わります。
＊本機にラインインケーブルが接続されていると、FMモードを選択することができません。FMモードを選択する場合はケーブルを取り外してください。

<参考>
● 録音中はヘッドホン端子からモニターすることができます。
●録音可能時間残量を確認するには、録音中に MENU ボタンを短く押すと残量時間が表示され、もう一度押すと、録音経過時間表示に戻ります。
●録音中にジョグスイッチ ▶II を右に動かすことで、ファイルを分割することが可能です。ただし録音を開始して5秒以上経過しなければ、この機能は使えません。
●ディスプレイの右端に表示されているレベルメーターは、録音中は動作いたしません。

フォルダとファイルの管理

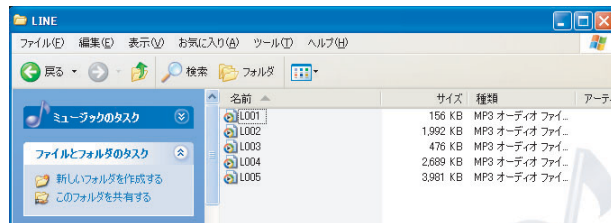
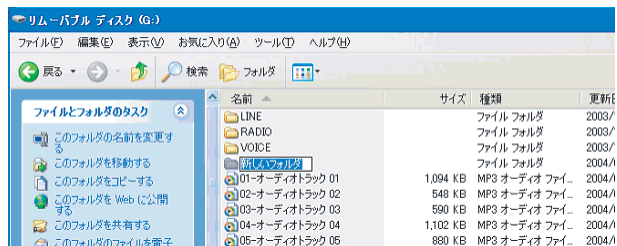
(1) フォルダの管理

初めてお使いになる場合、「マイコンピュータ」→「リムーバブルディスク」を開くと、上記のように表示されます。

①LINE INフォルダ
このフォルダには外部出力機器(CDやMDなど)から録音されたファイルが保存されています。

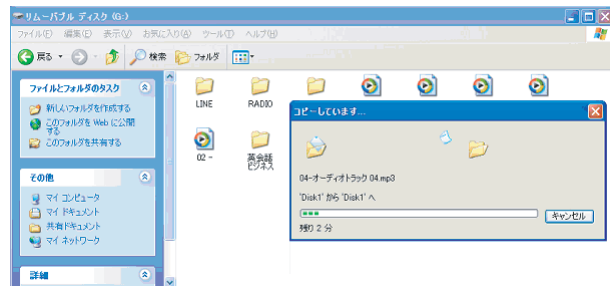
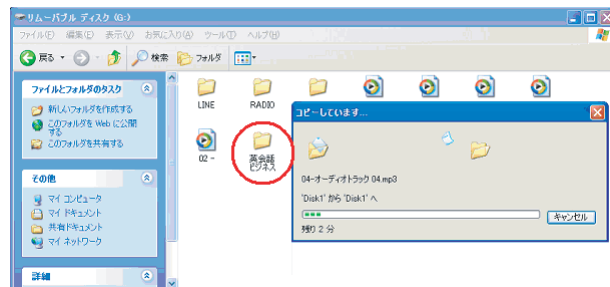
②RADIOフォルダ
このフォルダにはFMラジオから録音したファイルが保存されています。

③VOICEフォルダ
このフォルダにはボイスレコーディングしたファイルが保存されています。

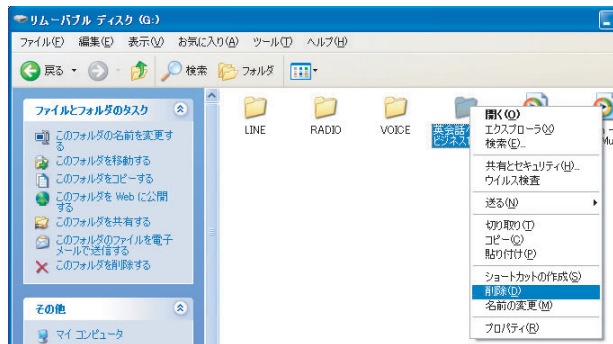
各フォルダごとに、録音データは最大256個のファイルを作成することが可能です。ファイル数が256個以上になると、警告メッセージが表示されます。

各フォルダを開くと、下図のように(例:LINEフォルダ)ファイルの詳細をみることができます。(ツールバーの「表示」→「詳細」で表示されます。)

(2)音楽フォルダの作成
「リムーバブルディスク」を開き、ツールバーの「ファイル」→「新規作成」→「フォルダ」をクリックすると、「新しいフォルダ」が作成されます。名前をつけて音楽ファイルの整理ができます。

・MP3/WMAの音楽ファイルはメモリの容量にもよりますが、最大999個まで作成することが可能です。
・フォルダは最大512個まで作成可能です。

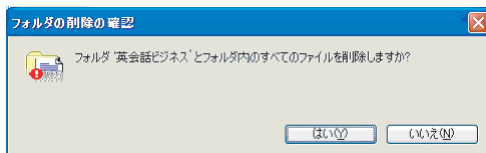
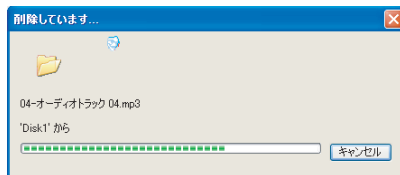
(3)USB大容量ストレージ(リムーバブルディスク)
本機は外付けの拡張ディスクとして、音楽ファイルだけでなく、文書や画像などのデータも保存することが可能です。

(1) 本機をパソコンに接続し、しばらくすると使用準備ができます。
(2) 「マイコンピュータ」を開き、「リムーバブルディスク」をクリックします。
(3) ダウンロードしたいファイルをドラッグアンドドロップまたはコピー/貼り付けで、本機にダウンロードします。

(4) アルバム名などのフォルダごとでも同様にダウンロードします。

ファイル、フォルダの削除

(1) パソコンからの削除

①「リムーバブルディスク」を開き、削除したいファイルまたはフォルダを選択し、右クリック、「削除」をクリックします。

②「はい」をクリックします。

③削除が始まります。

本機でのファイル、フォルダの削除

「MENUボタン」を長押しし、でゴミ箱のアイコンを選択します。ジョグスイッチ を押すと次のように表示されます。

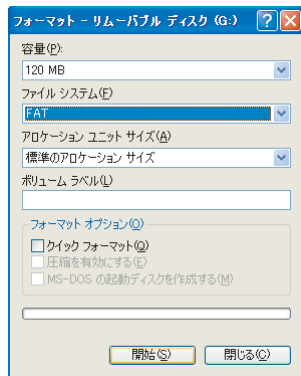
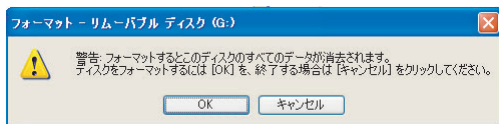
① DELETE ONE　1曲削除

削除したいファイルのあるフォルダを選択し、ジョグスイッチ を押して決定します。ジョグスイッチを上下に動かして、削除したいファイルを選択し、決定します。
「DELETE?　YES　NO」と表示されますので、「YES」を選択し、決定すると、ファイルが削除されます。

② DELETE FOLDER　フォルダ削除
フォルダごと削除します。削除の仕方は①の手順と同様です。

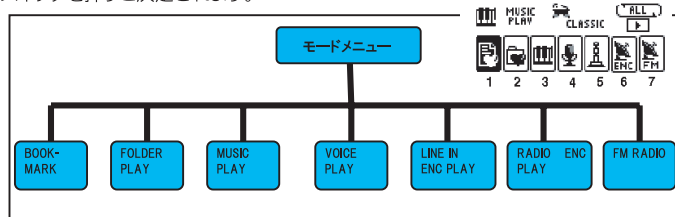
③ FORMAT　フォーマット
ディスク内のすべてのデータを削除します。フォーマット機能です。
次章をご参照ください。

フォーマットの仕方

(1)パソコンからのフォーマット
①「マイコンピュータ」の「リムーバブルディスク」上で右クリックします。
②「フォーマット」をクリックします。
③「ファイルシステム」で「FAT」を選択し、「開始」をクリックします。

④警告メッセージが出ますが、「OK」をクリックします。

⑤フォーマットが開始され、終了するとメッセージが出ますので「OK」をクリックします。

(2) 本機でのフォーマット
「MENUボタン」を長押しし、 ゴミ箱のアイコンを選択、決定します。
「FORMAT」を選択、決定します。「FORMAT? YES NO」と表示されますので、「YES」を選択し、ジョグスイッチを押します。フォーマットが開始されます。
<**参考－ フル充電状態ですと、フォーマットがすばやく完了します。>

モードメニュー

「MENUボタン」を短く押すと、「モードメニュー」が表示されます。モードメニューは次のように構成されています。ジョグスイッチを左右に動かして各セクションを選択し、ジョグスイッチを押すと決定されます。

① BOOK-MARK（お気に入り再生）
●登録したトラックだけを再生します。
●登録したいトラックの再生中に「SRSボタン」を短く押すと、「BOOK-MARK」に登録されます。フォルダを登録することはできません。

② FOLDER PLAY(フォルダ再生)
●ディスク内のフォルダを確認できます。ただし、VOICE,RADIO,LINEフォルダは表示されません。
●ジョグスイッチを上下に動かし、再生したいフォルダを選択、決定します。フォルダ内のファイルが表示され、ジョグスイッチを押すとMP3／WMAファイルのみが再生されます。最大512個のフォルダを作成できます。

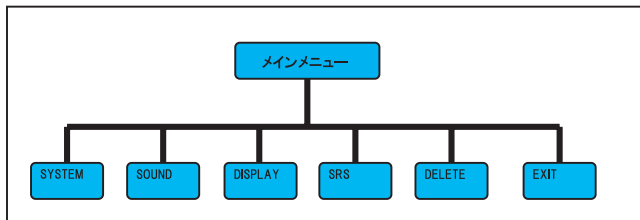
③ MUSIC PLAY（ファイル再生）
●ディスク内のすべての MP3 ／ WMAファイルを再生します。ただし VOICE, RADIO , LINE フォルダ内のファイルは再生されません。
●ファイルが表示されているとき、「BOOK-MARK」を登録することができます。

④ VOICE PLAY（ボイスレコーディングファイル再生）
●「VOICEフォルダ」内のMP3ファイルを再生します。再生はファイル名「V001.mp3.」から順番に再生されます。

⑤ LINE IN（ダイレクトエンコーディングファイル／ラインインファイル再生）
●「LINE INフォルダ」内のMP3ファイルを再生します。再生はファイル名「L001.mp3.」から順番に再生されます。

⑥ RADIO ENC PLAY（ラジオ録音ファイル再生）
●「RADIOフォルダ」内のMP3ファイルを再生します。再生はファイル名「F001.mp3.」から順番に再生されます。

① FM RADIO （FMラジオモード）
●FMラジオを聴くモードです。

(1) メインメニュー
MENU ボタンを長押しすると、「メインメニュー」が表示されます。メインメニューは次のように構成されています。メインメニューから戻る際は「EXIT」または「停止ボタン」を押します。ジョグスイッチを左右に動かして各セクションを選択し、ジョグスイッチを押すと決定されます。

(1) SYSTEM （各種設定）

このメニューでは、リピート、電源オフ時間、スリープ時間、イントロ再生時間、録音設定、レジューム設定、FMラジオ設定、設定初期化を設定できます。

① PLAYBACK（リピート設定）
NORMAL: 通常再生。音楽データをデータ番号順に1度だけ再生します。
REPEAT ONE:1曲リピート再生。選択したデータを1曲リピート再生します。
REPEAT ALL: 全曲リピート再生。全音楽データを番号順にリピート再生します。
SHUFFLE: シャッフル再生。全音楽データをランダムに選び、再生します。

② POWER OFF TIME（電源オフ時間設定）
節電のため、操作のないときに本機が自動的に電源オフになる時間を設定します。
1/3/5分/常時オンの4項目から設定できます。

③ SLEEP TIME（スリープ時間設定）
電源オフ(スリープ)している時間を設定できます。
オフ/15/30/45/60/75/90/105/120分の9項目から設定できます。

④ INTRO TIME（イントロ再生時間設定）
イントロ再生の時間を設定します。
5/10/15秒の3項目から設定できます。

⑤ ENCODE（録音設定）
FMラジオ録音、ラインイン録音の際、SYNC機能を使うかどうかを選択したり、録音のビットレートを選択することができます。

A. SYNC（曲間検出）
◆AUTO SYNC: 本機が自動的に曲間を検出し、別々のファイルとして録音します。
◆ONE SYNC: 本機が1回だけ自動的に曲間を検出し、別のファイルとして録音します。
◆OFF: 本機は曲間を検出せず、手動で録音を行う場合に設定します。

** スタンバイ状態(00:00:00)もしくは録音時間が5秒以下の場合、SYNC機能は使用できません。

B. BIT RATE （ビットレート）
ビットレートは高い数値ほど音質は良くなりますが、録音可能時間は短くなります。録音時間を延ばしたい場合は、より低いビットレートで録音してください。
本機対応ビットレート
◆VOICE BITRATE(ボイスレコーディング　ビットレート): LP, HQの2種類
◆MP3 BITRATE(MP3ビットレート):48Kbps/64Kbps/96Kbps/128Kbps/192Kbps

⑥ RESUME （レジューム機能）
トラック再生中に一時停止をして本機の電源を切った場合、再生していたトラックのカウンタを記憶して、次回電源を入れた際にそのカウンタから再生できるようにする機能です。
ON:レジューム機能を有効にします。
OFF: 電源を切ったトラックの最初から再生を行います。

⑦ FM BAND（FMバンド設定）
FMバンドは下記のように設定できます。
WORLD:ワールド 87.5MHz～108.0MHz (100 KHz 刻み)
JAPAN:日本 76.0MHz～108.0MHz (100 KHz 刻み)
EUROPE:ヨーロッパ 87.50MHz～108.00MHz (50 KHz 刻み)

⑧ DEFAULT（初期設定、リセット） YES, NO
本機のすべての設定を初期状態(工場出荷時)に戻します。

⑨ EXIT （戻る）
現在のメニューを終え、前のメニューに戻ります。

(2) SOUND （サウンド設定）

「SOUNDメニュー」は、イコライザー、ユーザーEQ設定、SRSユーザー設定、BEEP音（操作音）、初期ボリューム設定、EXIT、で構成されています。

① EQUALIZER （イコライザー）
ノーマル、クラッシック、ポップス、ロック、ジャズ、ライブの6種類から選択できます。

② USER EQ （ユーザーEQ設定）
5音域－12dB～+12dBの範囲を3dB刻みで調節できます。

③ SRS ユーザー設定
SRS効果を10段階で設定できます。
A. SRS LEVEL（SRSレベル）: 1～10
B. TruBass LEVEL（TBレベル）: 1～10
C. FOCUS LEVEL （FOCUSレベル）: Low High

④ BEEP音（操作音） ON, OFF
キー操作をする際の操作音設定です。

⑤ 開始ボリューム設定
開始ボリュームを20～29または設定オフから設定できます。再生開始時、音割れを避けるため、前回終了時が設定音量より大きい場合、設定した音量で再生されます。設定した音量より小さい場合、前回終了時の音量で再生されます。

⑥ EXIT （戻る）
現在のメニューを終え、前のメニューに戻ります。

このメニューでは、LCDの表示についての設定ができます。設定項目は、FONT（フォント）、LED（バックライトカラー）、ID3タグ、スクロールスピード、バックライトタイム、コントラストです。

MUSIC PLAY CLASSIC ALL
MAIN MENU-DISPLAY

① FONT（フォント）
ID3タグ情報を表示する言語を選択します。言語は、韓国語、英語、日本語、中国語、ヨーロッパ言語（UNICODE）から選択できます。

② BACKLIGHT COLOR（バックライトカラー）
9種類のバックライトカラーが選択できます。

1. RED（レッド）　2. GREEN（グリーン）　3. BLUE（ブルー）
4. YELLOW（イエロー）　5. MEGENTA（マゼンタ）　6. CYAN（シアン）
7. WHITE（ホワイト）

8. RANDOM （ランダム）－バックライトが順番に変化します。
RANDOM 順番: RED－>GREEN－>BLUE－>YELLOW－>MAGENTA－>CYAN－>RED…

9.INTRO（イントロ）－バックライトタイムで設定した時間の間、1秒ごとに順番でバックライトが変化します。
INTRO 順番: RED－>GREEN－>BLUE－>YELLOW－>MAGENTA－>CYAN－>RED…
たとえば、バックライトタイムを3秒にセットし「INTRO」を選択すると、バックライトは、RED（1秒ON－OFF ）－> GREEN （1秒ON－OFF） －>BLUE（1秒ON－OFF）と変化します。

③ ID3 Tag（ID3タグ）: ファイル情報を表示します。
1. ON（オン）:ファイルの再生中、タイトル、アーティスト名、ビットレートが表示されます。
2.OFF（オフ）: ファイル名表示されます。

④ SCROLL SPEED（スクロールスピード）
ファイル名のスクロールスピードを10段階から選択できます。
（0を選択すると、ファイル名はスクロールしません。）

⑤ BACKLIGHT TIME（バックライトタイム）
バックライト点灯時間を選択できます。（OFFを選択するとバックライトは消灯します。）

⑥ LCD CONTRAST（コントラスト）
コントラストを10段階で調整できます。

⑦ EXIT （戻る）
現在のメニューを終了し、前のメニューに戻ります。

(4)SRS
このメニューはSRS効果を選択するためのものです。SRSは3Dサウンド効果を実現します。

①NORMAL(ノーマル) ②WOW選択 ③SRS選択 ④TRUBASS選択 ⑤EXIT(戻る)

(

はSRS Labs,Incの登録商標です。)

「SOUNDメニュー」のUSER設定でSRSレベル、TRUBASSレベル、クリア音質を設定できます。WOW はステレオ効果を、TRUBASSは低音を増強します。
(WOW テクノロジーはSRS Labs,Incのライセンスです。)

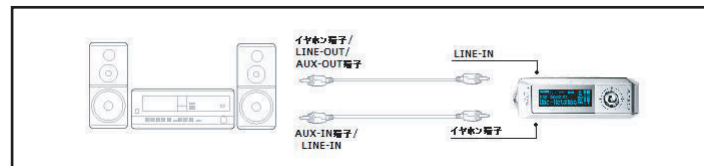
(5) DELETE (削除)
ファイルやフォルダの削除を行う場合に使用します。

① DELETE ONE: 1個のファイルを削除します。
② DELETE FOLDER: 表示されたフォルダから、選択したフォルダとフォルダ内のサブフォルダ、ファイルをすべて削除します。
③ FORMAT:フォーマット。本機内のすべてのフォルダ、ファイルを削除します。
④ EXIT:現在のメニューを終了し、前のメニューに戻ります。

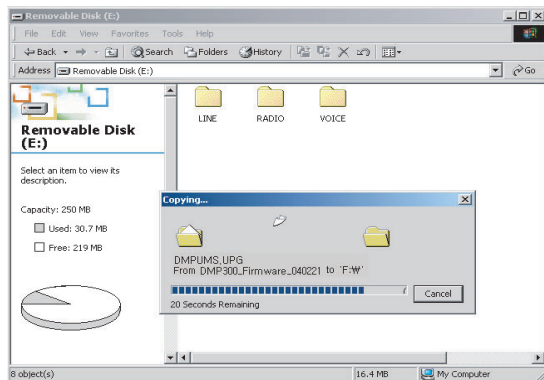
(6) EXIT
設定終了後、選択すると再生画面に戻ります。

(1) 外部機器(CD、MD、コンポなど)から再生を行い、本機で録音する場合、3.5㎜φステレオミニプラグオーディオケーブルの一方を外部機器の出力端子(イヤホン、LINE-OUT、Aux-OUT端子)に接続し、もう一方を本機のLINE-IN端子に接続します。

(2) 本機から再生を行い、外部機器で録音する場合、本機のイヤホン端子と外部機器の入力端子(LINE-IN、AUX-IN端子)をオーディオケーブルで接続します。

外部機器との接続の一例

※ 注意
★ 外部機器と接続する場合は、電源を消した状態で行ってください。
★ 外部機器と接続する際は、その機器のマニュアルをよくお読みになり、正しく接続してください。
★ 本機はプラグイン(電源不要)マイクに対応しておりません。

ファームウェア　アップグレード

本機はファームウェアをアップグレードすることにより、機能を向上させたり問題点を修正することが可能です。
最新のファームウェアは弊社Webサイトよりダウンロードできます。なおファームウェアの公開は不定期ですのでご了承ください。
ファームウェアのアップグレードは本機をパソコンに接続し、「リムーバブルディスク」内にファームウェアファイルをコピーして行います。

ファームウェアファイルを本機にコピーした後、本機をパソコンから安全に取り外します。いったん本機の電源を切り、再び電源を入れます。アップグレードが以下のように開始され、完了すると電源が切れます。

再度電源を入れると、本機が使用できます。

<注意>
＊アップグレードは必ずフル充電状態で行ってください。
＊アップグレードが完了すると、自動的に本機の電源が切れます。
＊ファームウェアをコピーする際は、他の操作をしたり、パソコンから取り外したりしないでください。故障の原因となります。

製品仕様

製品型番			MMGV05
対応再生フォーマット			MPEG 1/2 LAYER 3 , WMA
対応ビットレート			32Kbps~320Kbps(MPEG 1/2 LAYER 3),32Kbps~192Kbps(WMA)
S/N比			85dB(1KHz input 0db at USE LPF 30KHz)
周波数帯域			20Hz~20KHz
イヤフォン出力			最大 5mW+5mW (16Ω)
イコライザー			NORMAL/ROCK/POP/CLASSIC/ LIVE/JAZZ/ SRS/ユーザー設定1種
イントロ再生			設定秒数: 5/ 10/15秒
再生スピードコントロール			NORMAL,FAST1,FAST2,SLOW
リピート再生			一曲/全曲/シャッフル/A-B区間リピート
データ転送速度			最大 3Mbps(375Kbyte)
バックライトLED			レッド/グリーン/ブルー/イエロー/マゼンタ/シアン/ホワイト　7色
内蔵メモリ			内蔵フラッシュメモリ (256/512MB)
オーディオ入力端子			3.5mm径 ステレオミニ端子
FMラジオ(ステレオ)	周波数	USA　/　韓国	87.5-108.0MHz
		日本	76.0-108.0MHz
		ヨーロッパ	87.5-108.0MHz
	イヤフォン出力		5mW(L) + 5mW(R) : 16Ω, Max.
	S/N比		55dB at 1mV
	受信器形式		イヤフォンケーブルアンテナ
パソコン最小必要スペック	インターフェイス		USB1.1(USBマスストレージ対応)
	必要システム		CPU 200MHz以上/ RAM 64MB以上/ 20MB以上のHDD空き容量
	対応OS		Windows98SE / Windows2000 / Windows ME / Windows XP
	対応サウンドカード		Sound blaster 16 互換
	必要ディスプレイ		640X480ドット以上
	USB端子		USB(Aタイプ)ポート
LCD	ディスプレイサイズ		132×56ドット,
	バックライト		LED バックライト
	対応表示言語		日本語/ 英語/ 中国語/ 韓国語/ ヨーロッパ(UNICODE)
動作適正温度			5℃~35℃
連続再生時間(MP3 再生時)			最大 14 時間
同梱品			Line-inケーブル(1) / ドライバCD(1) / ネックストラップ(1) / ステレオイヤフォン(1) /　USB延長ケーブル(1) / 取扱説明書(1) / 【オプション品】ACアダプタ
充電時間			約140分